

世界選手権 & JAPAN CUP

女子ソフトボール



企画意図 & 概要

2020年東京オリンピックでの追加種目候補となっている**女子ソフトボール**。
今年8月には、いよいよ正式決定を迎える。

正式に追加種目となれば、**日本代表が金メダルを狙える最有力の種目**として、
一気に注目を集める。

BSジャパンでは、8月の追加種目決定の前後の盛り上がりを狙い、
日本代表が出場する二つの国際大会を放送する。

- ① 世界女子ソフトボール選手権（2016年7月）
- ② JAPAN CUP（2016年9月）



世界女子ソフトボール選手権

2年に1度開催の世界一決定戦。日本代表が3連覇に挑む！

期間：2016年7月15日（金）～24日（日）

場所：カナダ・サレー（バンクーバー近郊）

参加国：日本、アメリカ、オーストラリア、カナダ、台湾、中国など31カ国

大会形式：

- ・1次リーグ＝8グループで総当たり→各グループ上位2カ国が2次リーグへ
 ※日本はグループA：日本、ベネズエラ、フランス
- ・2次リーグ＝4グループで総当たり→各グループ上位2カ国が決勝トーナメントへ
- ・決勝トーナメント：上位8か国によるトーナメント戦
 ※雨天中止の可能性あり

日本過去成績：優勝3回（1970、2012、2014）、準優勝4回

他アメリカ優勝9回、オーストラリア、ニュージーランド各1回

J A P N C U P

世界強豪4チームが激突！国内最大の国際大会

期間：2016年9月2日（金）～4日（日）

場所：群馬県高崎市・城南野球場

参加国：日本、アメリカ、オーストラリア、台湾

大会形式：

- ・リーグ戦＝総当たり
- ・3位決定戦＝リーグ戦4位 対 リーグ戦3位
- ・決勝戦：リーグ戦2位 対 リーグ戦1位

**日本過去成績：優勝1回（2005）、準優勝7回
他アメリカ優勝7回**



放送概要

■世界女子ソフトボール

7月24日（日）14時00分～16時00分（準決勝 または 敗者復活最終戦）

7月25日（月）12時56分～14時56分（決勝戦 または 3位決定戦）

ご提供料金：60秒提供 50万円

30秒提供 30万円

※CM分数14分（予定）・提供交替あり

■JAPAN CUP

9月3日（土）21時00分～22時55分（リーグ戦 日本最終戦）

9月4日（日）19時00分～20時54分（決勝戦・LIVE予定）

ご提供料金：60秒提供 100万円

30秒提供 50万円

※CM分数14分（予定）・提供交替あり

大会協賛：明治

日本代表 注目選手

上野由岐子（投手・ビックカメラ高崎）

北京オリンピック金メダルの立役者にして、不動のエース。
2016年は、前人未踏のリーグ戦200勝も間近。



山根佐由里（投手・トヨタ自動車）

そのビジュアルと実力で「中居正広エース6番勝負」にも出演。
2011年からリーグ戦、無傷の36連勝中、日本の勝利の女神。

長崎望未（外野手・トヨタ自動車）

日本期待の4番バッター。これまでの国際試合では結果を残せていないが、今季から監督が変わり、心機一転、
東京オリンピックへ勝負の年となる。



藤田倭（投手・太陽誘電）

ソフトボール界の大谷翔平。投手でもあり、4番を打てる打力もある。
彼女の二刀流は、チームの戦術面でも貴重な存在。